

JR東日本労働組合

## 秋田ジャーナル

JR東日本労働組合

秋田地方本部

発行者 ～ 佐藤 俊樹

編集者 ～ 教 宣 部

秋田市中通6丁目7-9秋田県畜産ビル1F

TEL 835-4040 FAX 835-4060

## 第5回定期地方大会開催される!

秋田地本は第5回定期地方大会を10月14日、イヤタカに於いて開催しました。大会議長には菅原(正)代議員が選出され議事進行。

大会に先立ち加賀谷委員長は『①7月8月の豪雨被害に遭わ

れた組合員の自宅を訪問し、わずかではあるがお見舞い申し上げた。②9月に行われた大仙市議選に挑戦した渡辺

もとむ氏へのご支援ご協力に対し感謝申し上げます。引き続きご支援をお願いす

る。③4回大会で確認した運動方針に基づき運動を展開してきたが、特に安全に関する労働組合としてのチェック機能の強化をしていく。④エルダー問題については疑問・不安の声があり、公平な制度の運用を求める。また、エルダー組合員の皆さんにはこれまでの経験・知識を活かして頂ける関係を模索しながら一丸となった運動を進める。⑤今年の春季生活闘争は悔しい結果となったが、この悔しさを年末手当の満額獲得に向け3点にわたり具体的な行動を展開し、さらに18春闘につなげていく。⑥唐突な衆議院解散に伴う選挙対応については小選挙区、比例区共に非自民党を基軸にした「憲法9条を守る。あらゆる戦争政策に反対する。」政党に投票する。最後にJR労働者が働きやすい職場づくりと社会の一翼を担う労働運動をつくろう!』と挨拶。



## 発言求め、全議案を承認!!

大会は来賓の皆さんからの挨拶の後、1号議案から8号議案まで審議し、主な意見として、★『大仙市議選の協力に感謝したい。運輸職場では休労を多くの人がやっている。地本の取り組みを。』

★『休労頼むと言われ代休でと言うとその後話が来なくなる。全て金での解決。社員エルダーは主任クラスの話が独り歩き。賃金安く労働厚い矛盾。』

★『大館事務所が解体直前。今後の法的な取り扱い含め相談したい。』

## ご来賓の皆さん

## 全交運 橋本副本部長

『共済も30周年。節目のキャンペーンを展開。職域の拡大にも取り組んでいる。』

## 前本部委員長 渡辺もとむ氏

『大仙市議選で皆さんのご協力に感謝。知名度不足。次回頑張りたい。』

## 秋田市議 藤枝隆博氏

『憲法を守り誰もが安心して生活できる社会、JR職場の民主的な労使関係の構築、安全安心な鉄道と公共交通網の構築目指し共に闘おう』

有難うございました!

# 工藤副委員長・集約答弁

『全社的に休労が多く、運輸区で月5回する人もいると聞く。実態の把握を含め、車掌協議会でも議論深め要求作りを頼む。地本も安全に直結する問題として対応をして行く。大館事務所の件については法的手続きもあり本部とも相談していきたい。現職エルダーを希望すると出向は出来なくなると言われた事例も報告され、制度内容を明確にし、公平に実施されるよう求めていく。冬期・D改・業務提案など交渉が多くなる。説明員の団交への出席を分会にもお願いしユニオンの主張を述べていく。これまでユニオンは幾余の局面を打開してきた。その中でも分会運動が重要との認識は変わらず、これからも地方本部は分会と一緒に考え、行動していきたい。年末手当の闘いから2018春闘へと繋げていく運動を作り上げていきたい。要求の根拠、要求そのものを知らない組合員をつくらない行動を展開していく。』



# 佐藤俊樹新委員長を選出



役員改選では加賀谷委員長が退任し、新委員長に佐藤俊樹氏を選出し、挨拶の中で『これまで先頭に立って闘ってきた加賀谷さんに感謝申し上げます。今後の組織の在り方をにらみ組織拡大は勿論、若手の成長とエルダー組合員の活躍の場を構築し、妥協のない安全風土の確立を追求し、効率化の行き過ぎが弊害をもたらしていないか。業務委託が技術伝承にどう影響しているか。それらを労働条件に関する問題と捉えてこの一年間運動を展開して行く。』と述べ、最後に団結ガンバローで大会を締めくくった。

大は勿論、若手の成長とエルダー組合員の活躍の場を構築し、妥協のない安全風土の確立を追求し、効率化の行き過ぎが弊害をもたらしていないか。業務委託が技術伝承にどう影響しているか。それらを労働条件に関する問題と捉えてこの一年間運動を展開して行く。』と述べ、最後に団結ガンバローで大会を締めくくった。

# 佐藤光雄本部委員長挨拶

統一から4年、責任を感じる。松本で事務職の女性社員がネットを見てのユニオン加入。選択される組合になった。運動の基軸は安全の追求。本部は年末手当3・6ヶ月要求を提示。会社には十分な体力はある。その根拠含め組合員の皆さんが関わり、自らの要求にして行く運動を作り上げ、2018春闘につなげていきたい。(要旨)  
本部からは大森副委員長・末永総務部長も出席しました。

# 加賀谷前委員長 お疲れ様でした! 新役員は右記の 通り。向こう一年 間宜しくお願い します!

10月20日、地本は「2017年度冬期対策」の提案を会社から受けた。北常盤・大釈迦の各駅副本線の着発を主本線に変更。弘前運輸区の構内除雪作業等の一部をグループ会社への委託が新たに提案された。

**要求集約は11月17日まで!!**

役 職	氏 名	分会
執行委員長	佐 藤 俊 樹	秋田総合車両センター
執行副委員長	加 藤 陽 一	大館連合
執行副委員長	田 中 泰 則	秋田総合車両センター
執行副委員長	佐 藤 孝 昭	秋田車両センター
書記長	工 藤 達 也	秋田総合車両センター
執行委員	鎌 田 義 則	秋田駅連合
執行委員	石 川 誠 一	秋田車両センター
執行委員	佐々木 徹	秋田設備
執行委員	笹 渕 太 郎	秋田車両センター
執行委員	菅 原 透	秋田設備
執行委員	藤 田 準 三	秋田駅連合
会計監査	皆 川 正 之	秋田駅連合
会計監査	五十嵐 洋 一	秋田車両センター

